

KIKAN ~きかんたいむず~ TIMES



<p>いづかし かまし けいせんまち 飯塚市・嘉麻市・桂川町 しょうがいしゃ 障がい者 きかん そうだん しえん 基幹相談支援センター</p>	<p>じゅうしよ いづかしただくま いづかしやくしよほなみちようしゃ かい 住所 飯塚市忠隈523飯塚市役所穂波庁舎4階 TEL 0948-43-4006 FAX 0948-43-4021 e-mail soudan@iikk-kikan.jp HP http://iikk-kikian.jp/</p>  <p>support center</p>
--	---

いづかけんいきしよう しゃちいき じりつ しえん じりつしえんきよぎかい かくせんもんぶかい かつどうほうこく
飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク（自立支援協議会）各専門部会活動報告

そうだん しえん ぶかい
相談支援部会



令和5年度第1回『事例検討①/活動について/自己紹介』 令和5年度4月14日(金)

年度初めという事で、新しい相談支援事業所・行政担当・基幹センターとの顔合わせ、相談支援部会企画委員の紹介を行いました。また、今年度の部会活動計画（2月部会での意見をもとに）の報告や、日頃の相談支援業務における事例に関する意見交換をグループに分かれて行いました。顔と名前が一致することで、今後もちよとした悩みや相談事を気軽にできるきっかけの一つとなったのであれば幸いです。今年度も力を合わせていきたいと思ひます。

令和5年度第2回『ロールプレイ（面談技術）』 令和5年度6月9日(金)

日頃の相談支援業務を振り返る手法として、当部会としては初めて「ロールプレイ」を開催しました。初回面談とモニタリングという二つの場面を設定し、それぞれ「本人さん」「ご家族/支援者」「相談員」という役になりきってみました。それぞれの立場になる事で、どのような気持ちになるのか気づく事もできました。グループ内でお互いに観察しながらコメントをもらうというドキドキするような演習でしたが、今後も反省点を活かしながら様々な演習を企画していきたいと思ひます。



いっぽ かい
一步の会



◎相談支援専門員1～3年目の方を対象とした任意の勉強会です。

第1回	令和5年5月12日(金)	『社会資源マップ（就労継続支援B型）』
第2回	令和5年7月14日(金)	『社会資源マップ（入所施設・生活介護）』
第3回	令和5年9月15日(金)	『介護保険について』



*奇数月の第3金曜日15時より行っています。今のケースで困っていることや相談したいことなどありましたら、ぜひご参加ください。一緒に考えていきたいと思ひます。みなさまのご参加お待ちしております。

暮らし部会

今年度、暮らし部会では、精神障がいを抱える方の通院等の交通問題に関して協議をしていくことになりました。西鉄バス路線の縮小やコミュニティバスの活用の難しさは、通院だけではなく、買い物など地域生活を送るうえでは大事な問題だと思えます。このような声を行政の方と意見交換し、何か解決する手立てを一緒に検討していけたらと思っています。

◎令和5年11月13日(月) 「2市1町生活保護・福祉担当者との意見交換会」開催予定

こども部会

インクルージョンの推進、連携作りをどのように進めていくか引き続き検討しており、ネットワーク班では、発達障がい児に対する支援について、この圏域の関係機関からスピーチをしてもらう予定となっています。(10月～11月にかけて医療機関、福祉、教育、保健、保育の分野から計5回コースで実施予定)

就労支援部会

今年の4月より「飯塚圏域就労支援部会」がスタートしました。飯塚圏域にある就労支援事業所の代表として就労移行支援事業所・就労継続支援事業所A型・B型の各2事業所から計6名の方に参加していただき、その他就業・生活支援センター1名・基幹センター3名の合計10名で取り組んでおります。

令和4年度に準備会としていろいろな意見をいただいた中で、各就労系福祉サービス事業所の皆様・当事者向けのアンケートを実施しています。アンケートの意見を集約して、部会として企画できることを実施していく予定にしています。

できるだけ飯塚圏域にある事業所の方々・当事者の方の声を聴ける場を設けていきたいと考えていますので、今後ともよろしく願い致します。



#就労支援部会企画 意見交換会『卒業に向けた進路支援』 令和5年8月1日(火)開催

今回、就労支援部会初となる企画で、学校の先生や福祉サービス事業所の方々にご参加いただき、意見交換会を開催いたしました。今年は、飯塚圏域のみで行ったのにも関わらず85名もの参加があり、たいへんありがたく感じております。他の事業所の取り組みや学校の現状などを聴くことで、それぞれの関係が繋がってほしいなと感じております。また、各事業所のパンフレットを自由に見れるように設置したところ、大変ご好評で驚きました。「もっと話をしたかった」という声もありましたので、来年度の企画に活かしていきたいと思えます。お暑期中、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。そして就労支援部会の皆様、会場準備から駐車場誘導、挨拶や制度説明等々、ご協力ありがとうございました。



飯塚圏域障がい福祉従事者等スタートアップ(基礎)研修を開催しています



今年度も7月からスタートアップ研修を開催しております。この研修は実務経験1~2年の方が対象で、障がい者支援に必要な基礎研修となっています。

- 第1回目 令和5年7月21日(金)実施 テーマ:「障がい福祉制度について」
第2回目 令和5年10月20日(金)実施予定 テーマ:「社会保障について」
第3回目 令和6年1月19日(金)実施予定 テーマ:「権利擁護について」

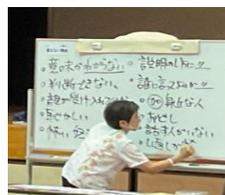


今年度から対面式で行っています。ご興味のある方はぜひご参加ください。

飯塚圏域障がい福祉従事者等スキルアップ(応用)研修を開催しました



今回は、講師に思春期保健相談士の徳永桂子先生をお招きし、普段学ぶ機会が少ない「性」について学びました。午前中は学校の先生と保護者向けの「自分を大切にする性教育」、午後からは、福祉サービス事業所向けの「性と恋愛へのよりよい支援 ~子どもと大人、それぞれの性~」というテーマでお話いただきました。子どもたちが性被害にあう事件が多く、残念なことに加害者となる方は身近な人であることが多いこと、されたことに対して声も出せずに苦しんでいること...。発達に応じた「性」を学ぶことは、身体の自尊心を育てることになる。そうすることで自分を大切に、性被害から自分自身を守ることに繋がるそうです。まずは、親や教職員など周りの大人が性教育について子どもたちに伝えることで、もし子どもが性被害に巻き込まれそうになった時は「嫌だ」とはっきり伝えられるようになり、さらに「自分の心と身体は自分のもの」であり「自分を大切にすることは人も大切にするということ」に繋がってくるのとことでした。午後の部では「性」や「恋愛」において権利を尊重しつつも、障がいのある方々が「素直で良い子を求められる」ことがリスクを高める実態もある。性暴力は必ずしも性行為を意味するものではなく、相手を支配しコントロールすることが目的の場合もあるとのことでした。障がいのある子どもは、特性上「見通し」が必要であるため具体的に教えていくことが大切だということも学びました。



★地域生活支援拠点等整備事業について★



飯塚圏域においても令和4年度より少しずつ整備を進めているところですが、5つの機能のうち、「体験の機会・場の提供」において、将来一人暮らしを希望する方に「飯塚市・嘉麻市・桂川町障がい者用生活体験住宅」を設置しました。生活が出来る家具や家電は取り揃えていますので、実際に体験を通して、将来の生活について考える手立てができればと思います。申し込み等については2市1町の福祉サービス受給者証所持者等、利用対象者の

拠点等に必要5つの機能

- 1相談
2緊急時の受け入れ・対応
3体験の機会・場の提供
4専門的人材の確保・養成
5地域の体制づくり



体験場所はこんなところです

確認を行いますので、まずは基幹センター(森田)へお問い合わせください。



★発達障がい児等相談支援機能強化事業について★

お子さまについてご心配なことがありましたらご相談ください。ご相談内容によって、医師や臨床心理士、作業療法士、社会福祉士などの専門スタッフがご対応いたします。

こども発達療育センター テコテコ 内 相談支援部門「トントン」

住所：飯塚市口原1061-6 TEL：0948-96-8278 (受付時間9時~17時)



飯塚圏域障がい者虐待防止センター 活動報告

センターでは、障がい者の「虐待防止」「権利擁護」に関して施設や障がい児者事業所、学校、研修会等に出向いてお話をさせていただいております。週末や夜間の日時や場所、内容をご相談に応じます。無料で引き受けておりますので微力ながら各法人の虐待防止委員会等における勉強会や研修会で活用していただけたら幸いです。



「虐待かな?」と思ったら・・・

相談だけでもOK! 匿名OK! 秘密は守ります!

飯塚市役所	嘉麻市役所	桂川町役場
社会・障がい者福祉課 障がい者自立支援係	社会福祉課 障がい者福祉係	健康福祉課福祉係 (総合福祉センター)
電話 0948-22-5500 (内線1156)	電話 0948-42-7458	電話 0948-65-0001
FAX 0948-21-6356	FAX 0948-42-7091	FAX 0948-65-0078
電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 (0948-65-1100) FAXは平日8時半から17時まで受付

飯塚圏域障がい者虐待防止センター

電話：0948-43-9977 FAX：0948-43-9974

メール：gyakutai.sos@ezweb.ne.jp

24時間・365日
相談・通報受付



基幹センターは公式サイトにて、さまざまな最新情報を公開しています。ぜひご覧下さい。

飯塚 嘉麻 桂川 基幹

お知らせ

編集後記

今年5月から新型コロナウイルスが「5類感染症」に移行し、基幹センターでもオンライン中心で行っていた研修会を対面式で開催するようになりました。移動時間などを気にせず参加しやすいオンライン研修も魅力的ではありますが、やはり直接お顔を合わせてお話ができる対面式の研修会の方がいいなと感じております。

基幹センターのホームページが新しくなりました!

パステル調でかわいく
なっております☺

「日々のカチカチ」や
インスタもどうぞ♪

